

愛知県立岩津高等学校 三つの方針(スクールポリシー)

1. 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- 規律ある学校生活を通して規範意識や社会性を育むとともに、他者を尊重する豊かな道徳心を育てます。
- 学校行事や部活動を通して、豊かな協調性、自主性を育むとともに、協働して問題解決に向かえる人材を育てます。
- 高校で学んだ専門知識を、次のステージに活かして活躍できる人材を育てます。
- 地域を愛し、地域の発展に貢献することができる人材を育てます。

2. 教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)

普通科

- 中学までの『学び直し』を充実させ、基礎学力の定着に力を入れるとともに、個に応じたきめ細やかな学習支援を行います。
- 自ら学びに向かう姿勢を大事にしながら『主体的・対話的な授業』を行います。
- 異なる立場や考え方の人も協力できるよう、社会性を高めるための教育活動を行います。

調理国際科

- 外部組織と連携して、より専門的で高度な技術を学ぶ取組を実施します。
- 充実した専門の施設のもとで、高度な実習活動を行います。
- 卒業後を見据え、調理の実践力を身につけるための教育活動を行います。

生活デザイン科

- 外部組織と連携して、より専門的で高度な技術を学ぶ取組を実施します。
- 充実した専門の施設のもとで、高度な実習活動を行います。
- 資格取得を含めた、社会で活用できる能力を身につけるための教育活動を行います。

全科共通

- 学科や教科の枠にとらわれない横断的な学習活動を展開します。
- 生徒の学校での活動を記録・蓄積し、進路指導につなげていくとともに、個々の進路実現のため、進路行事やキャリア教育の充実を図ります。
- ボランティア活動や地域のイベントに積極的に参加をすることで、地域の人々と連携した教育を進めていきます。

3. 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- 将来の進路実現に向けて、資格取得や部活動など高い向上心を持ち、前向きに学習に取り組みたいという目的意識の高い生徒。
- 今までの自分に満足せず、人間的に成長をしたいという強い気持ちを持ち、本校での学校生活を通して、自己発見につなげたい生徒。
- 規範意識を持ち、協調性のある生徒。
- 地域に対して興味や関心を持ち、地域のために活動しようとする気持ちを持つ生徒。